

環 境 報 告 書

令和6年12月報告

ふりがな	まつもとしょうねんけいむしょ			認定 ランク	☆
事業所名	松本少年刑務所				
概 要	所 在 地	松本市桐三丁目9-4			
	代 表 者 名	中 道 徹			
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	1 事業内容 官公庁（法令の規定により、刑事施設に収容されることになった被収容者を収容し、その特性に応じて適切な処遇を行い、円滑な社会復帰や改善更生を促進している。） 2 設立 明治16年（1883年）、松本城北の堀周辺において「松本監獄支所」として設立 3 職員数 132名			
	担 当 者	所属	総務部会計課	氏名	大松 仁
	連 絡 先	電話	0263 - 32 - 3091	FAX	0263 - 37 - 0264

○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	環境負荷を軽減するために当所ができること、また、すべきことは何かを検討し、実践する。
環境に関する取組目標	1 CO ₂ 排出量の削減 2 環境美化
具体的な取組内容	1 CO ₂ 排出量の削減 (1) 電気使用量の削減 (2) 自動車利用の抑制 (3) ごみ減量の推進 2 環境美化

	(1) 緑化の推進 (2) 環境美化の推進
実施結果（成果）	1 CO₂排出量の削減 (1) 電気使用量の削減 夏季及び冬季の空調の設定温度を設定するとともにクールビズの実施やウォームビズを推進した結果、前年度と比べて電気使用量を4.8%削減することができた。 また、節電に加え、節水についても水道ごとに節水を促す表示をしている。 (2) 自動車利用の抑制 当施設では、職員の5割以上が徒歩または自転車通勤している。 また、各課に自転車を整備し、業務における外出時の移動手段として自転車の使用を推進している。 (3) ごみ減量の推進 本支所間の書類のやり取りには使用済みの封筒を再利用したり、コピー用紙の使用量削減のため、両面印刷を行っている。なお、コピー用紙については、グリーン購入品を採用するなど、ごみの減量を促進している。 また、職員売店にはエコバック利用を推奨するポスターを掲示している。 2 環境美化 (1) 緑化の推進 花いっぱい運動の会員となり、施設内の花壇を増設するなどして緑化に関する活動を行っている。 (2) 環境美化の推進 施設周辺の清掃活動を定期的に行うなど、環境美化を推進している。
課題・問題点とその改善に向けた取組み	1 今回、電気使用量の削減を行うことができたことから、今後は、ガス、水道、ガソリンについても、省エネルギーの推進を図り、削減させるよう施設が一丸となって努力する必要がある。 2 現在、当所でグリーン購入製品の中で使用率100%の製品は、コピー用紙のみであるため、今後、グリーン購入製品を積極的に購入することで、環境負荷低減に努める必要がある。

その他、 アピールポイント等	当施設は、職員数が多いため、一人ひとりの小さな努力でも大きな成果を得ることが可能です。そのため、今一度、松本市の目標である「清い水、深いみどりと青い空」の実現に向けた当施設の取り組みである「CO₂排出量の削減」、「環境美化」について、職員に説明して理解を求めていると思っています。
---------------------------	--